

## 【記載要領】

- ・ 1 . の表は，別添様式 4 ， 6 - 1 ~ 3 との整合を確認すること。

## 随意契約見直し計画

平成 19 年 12 月  
国立大学法人富山大学

## 1 . 随意契約の見直し計画

- ( 1 ) 平成 18 年度において，締結した随意契約について点検・見直しを行い，以下のとおり，随意契約によることが真にやむを得ないものを除き，直ちに一般競争入札等に移行するものとし，遅くとも 20 年度から全て一般競争入札等に移行することとした。

## 【全体】

		平成 18 年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)		/		(9%) 6	(10%) 126
一般競争入札等	競争入札			( ) %	( ) %
	企画競争	(2%) 1	(2%) 26	( ) %	( ) %
随意契約		(98%) 63	(98%) 1,269	(91%) 58	(90%) 1,170
合 計		(100%) 64	(100%) 1,296	(100%) 64	(100%) 1,296

(注 1) 見直し後の随意契約は，真にやむを得ないもの

(注 2) 金額は，それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

## 【同一所管法人等】

		平成 18 年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの		/		( ) %	( ) %

(18年度限りのものを含む。)					
一般競争入札等	競争入札			(%)	(%)
	企画競争	(%)	(%)	(%)	(%)
随意契約		(100%) 4	(100%) 137	(100%) 4	(100%) 137
合 計		(100%) 4	(100%) 137	(100%) 4	(100%) 137

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの

(注2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

【同一所管法人等以外の者】

		平成18年度実績		見直し後	
		件数	金額(百万円)	件数	金額(百万円)
事務・事業を取り止めたもの (18年度限りのものを含む。)				(10%) 6	(11%) 126
一般競争入札等	競争入札			(%)	(%)
	企画競争	(2%) 1	(2%) 26	(%)	(%)
随意契約		(98%) 59	(98%) 1,132	(90%) 54	(89%) 1,033
合 計		(100%) 60	(100%) 1,159	(100%) 60	(100%) 1,159

(注1) 見直し後の随意契約は、真にやむを得ないもの

(注2) 金額は、それぞれ四捨五入しているため合計が一致しない場合がある

2. 随意契約見直し計画の達成へ向けた具体的取り組み及び移行時期  
平成20年1月までに、以下の措置を講じ、随意契約によることが真にやむ得ないもの以外、遅くとも平成20年度から一般競争入札等に移行。

(1) 総合評価方式の導入拡大

情報システム、公共工事の設計業務等に加え、研究開発、調査研究、広報業務等について、総合評価落札方式による一般競争入札の導入を図る。

工事について、総合評価落札方式による一般競争入札を導入している。

工事以外の場合、その都度仕様書等に記載し、技術審査において、総合評価を行う。

(2) 複数年度契約の拡大

財務会計検討会の契約システム分科会において、複数年度を行うことにより経済的効果があるものについて、検討し、平成20年度に一部実施する。

昇降機保守契約について、複数年度契約を導入している。その他保守業務に関しても、複数年度契約導入を検討する。

(3) 入札手続きの効率化

政府調達広報室のホームページや掲示により、周知している。

工事について、電子入札を導入している。

(注) 個別の契約の移行時期及び手順については、「随意契約の点検・見直しの状況」に記載

3. その他  
特になし